

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	鶴ヶ島市宅地耐震化推進事業												
計画の期間	令和03年度 ~ 令和03年度 (1年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	鶴ヶ島市												
計画の目標	大規模盛土造成地の第二次スクリーニングの優先度評価を行い、第二次スクリーニング計画を作成する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	3	A	3	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値	最終目標値 (R3末)
1	鶴ヶ島市における大規模盛土造成地の第二次スクリーニングの優先度評価を100%実施し、第二次スクリーニング計画を作成する。 大規模盛土造成地の第二次スクリーニングの優先度評価を行い、第二次スクリーニング計画を作成する。	0箇所	箇所	2箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	鶴ヶ島市	直接	鶴ヶ島市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画(2箇所)	鶴ヶ島市						3	-		
												小計						3		
												合計						3		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画に関する事後評価を鶴ヶ島市にて実施	令和4年度
	公表の方法
	市ホームページにて掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	令和4年度に2箇所の大規模盛土造成地の評価を実施したところ、1箇所は大規模盛土造成地に該当しないこととなり、1箇所は国のガイドラインに基づく評価はCとなり現時点では二次スクリーニングは必要ないとした。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後、必要に応じて経過観察を実施する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	2箇所
	最終実績値	2箇所